

港湾空港技術特別講演会in九州2020

～港湾空港技術に関する最新の研究成果を紹介～

2020年12月21日(月)

14:00～17:30

聴講無料



土木学会CPDプログラム
認定番号:JSCE20-0911
単 位:3.0単位

～ プログラム ～

14:00～14:15	開催挨拶	九州地方整備局 副局長 港湾空港技術研究所長	遠藤 仁彦 稲田 雅裕
14:15～14:45	「港湾におけるICT,BIM/CIMの導入」	国土技術政策総合研究所 港湾施工システム・保全研究室長	櫻井 義夫
14:45～15:15	「i-Constructionに向けた音響ビデオカメラの導入検討 -床掘浚渫工と置換工@新門司(Ⅱ期)工区の場合-」	港湾空港技術研究所 インフラDX領域 ビッグデータ研究グループ長	松本 さゆり
15:15～15:45	「栈橋上部工下面の目視点検を目的としたROV型点検装置」	港湾空港技術研究所 インフラDX領域 ロボティクス研究グループ長	田中 敏成
15:45～15:55	休憩		
15:55～16:25	「洋上風力発電設備の設計・審査と技術的課題」	港湾空港技術研究所 海洋研究領域長	米山 治男
16:25～16:55	「高潮・高波・津波の基礎から港空研の近年の研究事例まで」	港湾空港技術研究所 海洋水理研究領域長	河合 弘泰
16:55～17:20	「櫛形鋼矢板工法の導入について」	下関港湾空港技術調査事務所 前任建設管理官	松尾 康成
17:20～17:30	閉会挨拶	国土技術政策総合研究所 副所長	水上 純一

■開催方法:Microsoft Teamsによるリモート開催(定員に達し次第申込を締め切らせていただきます。)

■申込方法:聴講を希望される方は下記メールアドレスに必要事項を記載のうえご連絡をお願いします

記載事項:①氏名 ②所属 ③連絡先 ④CPD受講証明(※)が必要な場合はその旨の記載

申込期限:12月15日(火) 申込先:kouhou.pari@p.mpat.go.jp

■CPD受講証明方法

本講演はリモート開催のため受講後に100字以上の学びや気付き(所見)を上記メールアドレス宛にご提出ください。後日、受講証明書をお送りいたします。

他団体へ申請される方は他団体のルールに従っていただきます。

なお、他団体のルールや運営方法については対応し兼ねます

※ご提出時に受講証明書のお送り先の記載をお願いいたします。

■お問い合わせ先

国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所 企画調整・防災課 大西

TEL:046-844-5040

主催 国土交通省九州地方整備局 / 国土交通省国土技術政策総合研究所

国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所